



鉄を 自在に操る



鉄を 切って！ 曲げて！ くっ付けて！
仕事 で使える 技能 を手に入れる！！

できる人材は鉄を叩く！！

訓練内容

金属加工分野で不可欠な溶接および板金加工に関する技能・知識を習得します。
なお、訓練期間は6か月間です。

取得資格

- 訓練を受講することで取得できる資格
 - ・ガス溶接技能講習修了証
 - ・アーク溶接特別教育修了証
 - ・自由研削といし特別教育修了証

- 取得を支援する資格
 - ・JIS 溶接技能者評価試験 (A-2F)
 - ※ これまでの合格率95.6%

就職先の業種

製造業、製缶業、建築金物、自動車産業、その他
※ 2020年就職率83.3%

お問い合わせは

愛知県立岡崎高等技術専門校 モノづくり総合科メタルクラフトコース

〒444-0802 岡崎市美合町字平端24番地 TEL 0564-51-0775 FAX 0564-52-4568

HP : <https://www.pref.aichi.jp/shugyo/koukyou/okazaki/index.html>



訓練の様子と訓練課題の紹介

製図実習



製図

モノを作るために必要な『絵』のことを『図面』と言います。その図面を描く作業のことを製図といいます。

金属加工基本実習



ボール盤作業

金属材料に穴をあけたり、切断したりする実習を行います。写真はボール盤による穴あけ作業をしている様子です。

ガス溶接及び切断実習

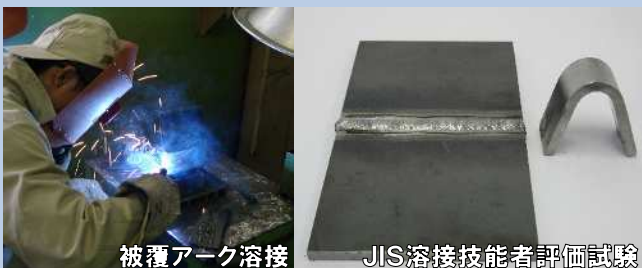


ガス溶接

自動ガス切断

ガスを燃やし、その炎の熱で鉄を溶かして接合する溶接はガス溶接と呼ばれています。また、ガスの炎は鉄を切断することもできます。ガス溶接技能講習の修了証を取得することができます。

被覆アーク溶接実習



被覆アーク溶接

JIS溶接技能者評価試験

電気から得られる熱を利用して金属を溶かし、金属同士をつなぎ合わせる溶接をアーク溶接と言います。中でも被覆アーク溶接は最も基本的な溶接法です。JIS溶接技能者評価試験（A-2F）合格を目指します。また、アーク溶接特別教育修了証を取得することができます。

炭酸ガスアーク溶接実習



炭酸ガスアーク溶接実習

溶接ワイヤーが自動送給されることから半自動溶接とも呼ばれています。能率が良い溶接法であり、自動車、建築等の多くの工場で使用されています。

TIG溶接実習



TIG溶接実習

ステンレスやアルミニウム合金、チタンなどの溶接ができる溶接法です。クリーンで精密な溶接も可能で、ロケットエンジンや精密機器の溶接に使用されます。

板金加工実習



手工具による板金加工

動力シャシー

プレスブレーキ

ハンマー等の手工具を使って金属材料を叩くと、材料はだんだんその形を変えていきます。初めは手工具による加工で金属材料の特性等を理解し、その後機械を使った板金実習を行います。

実習で製作するもの

訓練生が
製作しました。



工具箱



恐竜模型

製作物は訓練内容により異なります。